

## 目標達成計画

作成日：平成 28 年5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	水害時等地域住民の方の避難場所として支援できる体制づくりを行なっているがいまだ認知度が低く地域との融合がうまく図れていない。	施設の理念にも掲げている「貢献」特に地域貢献、社会貢献に従事し開かれた施設を目指す。	運営推進会議や自治会の催し物への参加協力等を通し施設の所在や概要等を周知してもらいながら施設を開放する。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けての職員の教育がはかどっていない。	重度化・終末期ケアに向けての職員の意識向上を目指す。	家族面談を行ない延命の有無・蘇生の希望等看とりに向けての具体的な話し合いを行ない医師・看護師との連携体制を整える。ご本人の苦痛緩和に向けての声掛け対応など心のケアの研修及び死の受け入れ方など研修を行なう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。